

ICT（情報通信技術）を活用した住民参画事業の動向と期待

平成 18 年 1 月 吉日

総務省では、平成 17 年度に ICT を活用した住民参画モデルシステムを開発し、千代田区と長岡市において 12 月より実証実験を開始しています。この実証実験の成果をもとに、次年度は 10 都市で実証実験を実施する予定となっています。本説明会では、ICT 住民参画事業を推進している総務省に、平成 17 年度実証実験の状況並びに平成 18 年度の実証実験計画について、お話をお伺いしたいと思います。また、住民参画においては、地方自治体と NPO 等活動団体が協働で支え、地域住民がこぞって参画し、地域社会と地域行政に反映することが重要です。講演では地域の特徴を踏まえた住民参画のテーマ例として、NPO 法人等の活動団体や高槻市の事例をご紹介します。

この機会に、日頃から地域社会と地域行政に係り、住民参画のあり方に強い関心をもたれている自治体、NPO、地域団体のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 18 年 2 月 8 日（水）13:00～16:00
 2. 場 所 大阪 NPO プラザ 3F 会議室 <http://www.onp.or.jp/map.html>
 3. プログラム（司会：川添）
 - 13:00～13:05 開会挨拶 大阪 NPO センター事務局長 山田
- 第一部
- 13:05～14:00 ICT を活用した住民参画事業の動向と期待
総務省自治行政局自治政策課
情報政策企画官 牧 慎太郎 氏
 - 14:00～14:30 千代田区事例
平成 17 年度 ICT を活用した住民参画モデル事業中間報告
財団法人まちみらい千代田 三浦様
 - 14:30～14:50 第一部での質疑
休憩(10分)
- 第二部 地域での住民参画事業事例
- 15:00～15:40 高槻市
「高槻市リージョナルセキュリティの取り組み」中間報告
総務部情報システム課地域情報化 中村一喜 氏
 - 15:50～16:00 質疑
 - 16:00 閉会

主催：特定非営利活動法人 大阪 NPO センター

協力：特定非営利活動法人 G I S 総合研究所